

小学校第2学年 図画工作科学習指導案

日 時 平成16年6月15日(火) 5校時
 児 童 北上市立江釣子小学校 2年2組
 男子17名 女子19名 計36名
 指導者 教諭 船田 敏恵

1 題材名 もこもこ・ふわふわ、キュ

2 題材について

(1) 教材観

本題材は、学習指導要領の内容A表現(1)「楽しい造形活動をする」にあたる。この題材で使われる材料(ウレタン、クッション材)は、すぐに触れたいと感じる素材であり、その柔軟さに子ども達は手や身体を使ってかかわろうとする。また、材料と十分にかかわった体感から素材の形を変えるおもしろさを発見することもできる。いくつかの方法を発見していくことから今までとは違った作り方に気がつき、つくることの楽しさを味わい、思いを広げることのうれしさや楽しさを実感できる題材である。

(2) 児童観

本学級の児童は、絵や立体、工作に表現することや、材料を使って造形活動を楽しむことが大好きである。材料集めの段階から意欲を持って取り組むことができる。しかし、個人的な作業が多く夢中になりすぎるのか、自己満足で終わってしまいがちである。本題材は、友達とダイナミックに遊ぶことのできる題材である。友達と十分にかかわりながら、その中で、自分が感じたことを友達に伝えたり一緒に試したりして、自分と友達のよさに気づけるように支援していきたい。そして、自分と友達、自分と素材の出会いを十分に楽しみ体感させたい。

(3) 指導観

単元全体を通して、子ども達の意欲が持続できるよう、子ども達と素材との出会い方を工夫し、一人一人の思いを大切にしていきたい。よって、材料集めの段階では、子ども達が身体で十分に素材と触れ合うことができるよう、できるだけ多くの材料を大量に準備する。そして、素材の柔軟さを存分に体感できるようにしたい。また、活動の段階では、普段経験することの少ない、ねじる・丸める・結ぶ・縛るなどの活動に発展させながら、道具としての手の存在にも気づかせたい。さらに、材料の形を変えて使う・切り込みを入れて通す・部品になるものを切り取って使うなどの発展した活動にまで表現させていきたい。

3 単元の目標

【関心・意欲・態度】

材料に興味を持ち、身体全体で触れ、気持ちよさを感じながら楽しく活動できる。

【発想や構想の能力】

やってみたいことを思いついたり、つくりたい思いを発想することができる。

【創造的な技能】

形を変えるための方法を思いつき、試すことができる。

【鑑賞の能力】

材料の特徴からできた形の楽しさや美しさ、つくり方に気づくことができる。

4 題材の指導計画(4時間)と評価規準

次	時	学習活動	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
1	2 本 時	材料の感触を身体全体で味わい、材料の形が変わるおもしろさを見つける。	様々な材料に触れ、身体全体で楽しく遊んでいる。	材料に合った遊び方を考え、工夫して遊んでいる。	素材から発想し思いついた方法で試す。	友達の作品を見て、形を変えるための方法を見つける。
2	1	楽しかった思いを作品に残す。	使いたい材料を選び、作品づくりを楽しんでいる。		できた形の美しさを生かしながら、自分に合った方法で表現する。	
	1	作品を見合っ て楽しさ、面白さ を見つける。				自分や友達 の作品のよさに 気づく。

5 本時の指導

(1) 目標 材料の感触を身体全体で味わい、材料の特質を生かした遊びを楽しむことができる。

(2) 本時の評価の観点と具体的評価規準

具体的評価規準 評価の観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する 児童への手だて
関心・意欲・態度	・様々な材料に触れ、その感触を味わいながら身体全体を使って遊んでいる。	・様々な材料に触れ、身体全体を使って楽しく遊んでいる。	・ひとつの材料だけでなく様々な材料に触れられるよう声掛けする。
発想や構想の能力	・いろいろな材料を使って遊び方を考え、工夫している。	・材料に合った遊び方を考え工夫している。	・友達がしている遊びの中から自分ができるような遊びを見つけさせる。
創造的な技能	・材料から発想し、思いついた方法を組み合わせ試している。	・材料から発想し、思いついた方法で試している。	・見本で見せたやり方を思い出させ、一緒に試してみる。
鑑賞の能力	・友達の作品を見て、自分もやってみよう方法を見つけられる。	・友達の作品を見て、形を変えるための方法を見つけられる。	・自分と同じ方法を友達の作品の中から見つけさせる。

(3) 展開

段階	学 習 活 動	教 師 の 支 援 と 評 価	備 考
導 入	<p>1 材料と出会う。 さわってみたい願いを持つ。</p> <p>2 材料に触れ、もこもこふわふわな感じを五感を働かせながら身体全体で感じて遊ぶ。 もこふわとなかよくなるう。</p> <p>・手や身体を使って弾力感を確かめたり、気持ちよさを感じたりしながらいろいろな遊びに遊ぶ。 ・いろいろな遊びを体験する。 (積む・埋まる・投げる・散らす・縮める・結ぶ・詰めるなど)</p>	<p>・材料の弾力感を見せ、さわってみたい気持ちをはっきりさせる。</p> <p>・素材の柔らかさや柔軟さ、軽さなどを見て感じたり気づいたりできるように紹介する。</p> <p>・素材に対する安心感を生み、抵抗感を減らすために児童の言葉を題材名にする。</p> <p>・どんな遊びができそうか考えさせ、意欲を高める。</p> <p>・素材から得た感触についての児童の気づきを取り上げて紹介する。</p> <p>素材の感触を味わいながら楽しく遊ぶことができたか。【観察・つぶやき】</p>	<p>紙板書</p> <p>ビニル袋 ネット 輪ゴム 筒</p> <p>板書</p>
展 開	<p>3 材料と遊びながら、材料の形を工夫して変化させていたことに気づく。</p> <p>・自分の遊びを思い出す。 ・材料の形が変わることを知る。</p> <p>4 材料の気持ちよさを味わいながら形を変えるための方法を思いつく</p> <p>・自分の技法を生かして、ウレタンで試す。 (ねじる・結ぶ・束ねる・重ねる・つなげる・丸める・通す、など)</p>	<p>・遊びの活動を通して、手や道具を使っていろいろな形に変えることができることを確認する。</p> <p>・「キュ、」の言葉の意味を知らせる。</p> <p>・形を変えるための方法をいくつか紹介し他にどんな方法があるか考えさせる。</p> <p>・友達と相談したり一緒に試したりしながら作業を進めてもよいことを知らせる。</p> <p>・児童の形を変えるための方法の気づきを取り上げ、紹介する。</p> <p>手や道具を使って、自分に合った技法で試しているか。【観察】</p>	<p>輪ゴム ひも モール</p>
終 末	<p>5 できた様子を見せ合い、自分や友達のよさを見つける。</p> <p>・友達の楽しい形を発見し合う。</p> <p>6 本時の活動を振り返り、後片付けをする。</p>	<p>・方法を楽しんだ形を作品として扱う。</p> <p>・何かの形にならなくても楽しい形になったことに気づかせる。</p> <p>作品を見合い、形を変えるための方法を見つけているか。【つぶやき・発表】</p> <p>・材料の気持ちよさと活動の楽しさを振り返る。【振り返りカード】</p> <p>・次時の予告をする。</p>	<p>学習シート</p>

(4) 板書計画と場の設定

もこもこ・ふわふわ、キュ

もこもこふわふわとなかよく
なろう。

さわったかんじ	こんなほうほうで
・あたたかい	・まるめて
・やさしい	・むすんで

クッション材 (もこもこ)
クッション材 (もこもこ)
クッション材 (ふわふわ)

ウレタンの山
(ふわふわ)

綿の山
(ふわふわ)

柔らかロープ(不織布)
(ふわふわ)

マットの上にブルーシートをかぶせた床

材 料・・・ウレタン、不織布、綿、クッション材(、、)
道 具・・・ビニル袋、ネット、トイレトペーパーの芯、輪ゴム、モール、ネット
その他・・・マット、ブルーシート、ビニールプール、移動黒板